

2018年夏 いよいよ県尼野球 夏の戦始まる 2018.6.27.

フレ~!! フレ~!! 尼高!! フレ-フレ-尼高!!

1回戦 県尼 対 御影高 2018.7.15. 姫路球場 試合開始 9:00 に変更 7.8.変更記載

2018夏の高校野球 東兵庫大会組合せ決定
 母校県尼の対戦相手決まる
 7月8日下記の通り日程・球場が変更されました
天候不順で表題のつど ホームページでお知らせします
◆1回戦 県尼 対 御影高
7月15日 9時~ 姫路球場で
全国高校野球 東・西兵庫大会組み合わせ決定
 ■ 4回戦までの組み合わせ ■

東兵庫

川西北陵	7/12	7/18
尼崎工	原嶋10:00	7/18 神戸10:00
北清原	7/18	7/22
神戸高専	高野11:20	神戸10:00
龍野崎	7/18	
御影	姫路8:00	7/18
宝塚	高野11:20	
西宮東	7/18	

母校の戦いの応援 よろしく願います



6月26日夕 福良建三さんから「本年夏の甲子園予選 母校県尼の対戦相手が決まった。今年も母校の応援よろしく」との元気なメールが届いた。

本年は100回の記念大会。兵庫大会も東西2つのブロックに分かれての戦。今年も母校の応援よろしく願います。

先に届いていた福良健三さんからの本年母校県尼野球の様子も添えてお知らせします。

なお、梅雨時 スケジュールが変更になることもありますので、ご留意を。

また 球場で出会えたら 声かけてください。 2018.6.27. home page 担当 中西

100回目の夏熱き戦い

7月7日に開幕する第100回全国高校野球選手権記念東・西兵庫大会の組み合わせ抽選会が26日、明石市の明石市民会館であり、東兵庫72校、西兵庫90校の4回戦までの組み合わせが決まった。明石ト一口ロ球場で行われる開会式の選手宣誓には、尼崎双星（東兵庫）の西谷吏生（りも）主将が選ばれ、開幕試合は西兵庫大会の龍野北―龍野となった。

来月7日、明石ト一口ロ球場

龍野北―龍野で開幕

分割開催は2008年の第90回大会以来。区割り
 は東兵庫が阪神、神戸、西兵庫が東播、北播、姫路、西播、但馬、丹波、淡路の各地区で前回と同様。抽選は西、東の順に行われ、各校主将がくしを引いた。東西の第1シード各8校、第2シードの西兵庫8校と東兵庫の6校を各ブロックに振り分けた後、フリー抽選でノーシード校の組み合わせを決めた。抽選会に先立ち、日本高野連の都道府県功労者表彰を受賞した兵庫県高野連前理事長、笠間龍夫氏（65）の表彰式が行われた。

準々決勝以降はその都度抽選し、順調に日程が進めば、決勝は西兵庫が7月27日、東兵庫は同28日。

東 滝川第二、報徳 同ブロック

東兵庫大会では第7ブロックが注目を集める。春の近畿大会で4強入りした第1シードの滝川第二と昨夏の兵庫大会4強で第2シードの報徳。春の県大会2回戦では2-1で滝川第二が逆転勝ちを取っており、ともに勝ち上がれば4回戦で再戦となる。

第4ブロックも予断を許さない。エースで4番の長身右腕若林が引っ張る第1シードの市西宮に対し、最速145km/hを誇る右腕橋本達を擁する長田、3年ぶりに第2シードの座に就いた宝塚西、昨年16強の伊川谷北と実力校が並んだ。2連覇を目指す神戸国際大付は、伝統校の育英と同ブロック。春の県大会3位の第1シード市尼崎は、北原監督就任後初の夏に臨む神港学園、昨秋ベスト8の尼崎小田などとの8強争いか。

第2ブロックには、第1回大会から連続出場を続ける第1シード関学、投打に力をつける第2シードの兵庫工、昨夏のメンバーが多く残る甲南などが入った。第1ブロックは第1シード星陵、第2シード西宮東を筆頭に、すべて公立勢で占められた。（長江優咲）

両校主将「勝って勢い」

ともに駒を進めれば4回戦で顔を合わせる滝川第二と報徳。両校の主将は「勝って勢いに乗り甲子園へ」と火花を散らした。

滝川第二の高島主将は春の県大会を振り返り「簡単には勝たせてもらえない相手」と警戒。再戦が実現すれば「粘り強い滝二の野球で勝負する。夏は何が起こるか分からない。足元をすくわれないように（近畿4強の）自信は忘れる」。一方、報徳の神頭主将は「春の負けを返せるチャンス」と前向き。ノーシードから優勝し、甲子園8強へ躍進した10年前の東兵庫大会を引き合いに「自信を持ってやっていく」と士気を高めた。

前年覇者の神戸国際大付の笹部主将は「秋春はまどまりきれなかったが、夏は一戦一戦仕上げている」と意気込んだ。（長江優咲、山本哲志）

◎ 本年母校 県尼野球の様子を伝える福良建三さんからのメール

■ 2018 .6. 26. 夏の予選の抽選結果

今日兵庫県夏の大会の抽選会があった(7月7日(土)開幕)。江渡さんから連絡があり、県尼の初戦は何と小生の孫(2年生)の居る御影高校との対戦となった。県尼と御影高校とは昨年8月県尼グラウンドで練習試合(ダブル)があり小生も観戦。、孫は1番で2試合共先発、試合は御影が僅差で連勝したが今度は公式戦、実力は互角であり勝敗は分らない展開になりそうである。

また、今月の23日(土)地元の県立郡山高校グラウンドにて郡山高校と県尼の試合があり、本家君と観戦した。雨天のため5回コールドで県尼は0対9で完敗。郡山高校は現在も勉学優秀で野球も強い、一方県尼は昔の面影が無くOBとしては寂しい限り。創立100周年に向けて野球部も強化をと願っている。

2018.6.26. 福良建三



■ 2018.6.17. 県尼野球の状況

栄太郎会の写真・状況メール有難う。
また会終了後の激励電話有難う。
参加メンバーの皆さんが元気そうで、楽しそうで何よりです。
昨日、快晴であり江渡先輩から神戸高校との試合があるとの連絡があったので、10ヶ月振りに県尼グラウンドに本家君の愛車で行った。

本家さんいつもありがとうございます。

試合は県尼が連勝したが、投打とも課題が多くあったので江渡コーチや新指導者の方には話をし、一部の選手には打撃指導をさせて頂いた。

現在の選手体制は

3年生=11名、2年生=10名、1年生=17名の38名、

この日1年生15名は坂上先生(4月赴任、前稲川高校野球部監督、赴任後は水泳部顧問と野球部顧問兼任だが野球部に注力する意向)が他校との対外試合に引率して不在。

4月以降の指導者体制は

監督は従来からの平家さん(38歳)、投手コーチは県尼野球部OBの江渡さん(34年卒)。

新任は野球部長が天津さん(34歳)=4月赴任、大阪教育大で野球経験有、実父は川西緑台高校の監督。

田摩(たなびき)さん(31歳)はテニス部と野球部の兼任顧問、関学大硬式野球部OB、(小生の教え子)、実父は兵庫県高校野球連盟の会長=姫路東高校校長。

前校長(4月に芦屋高校校長に転任)が約束通り転任前に指導者適任者を県尼に呼び寄せて頂き指導体制は強化した。(新任校長にも野球部強化を引き継いでくれている)

学校側の監督・野球部長・2人のコーチと野球部OBの江渡コーチがコミュニケーション良く適切な指導をして頂きたいと切望します。。

観戦していた父兄からは1週間に1度の指導をと哀願されたが丁重に断り帰宅した。

若い後輩たちの元気はつらつなプレーを観て元気・パワーをもらった感じで良かった。

体調の良い時はまた本家さんと一緒に行こうと思っています。

2018.6.17. 福良建三

